

広報 おおがわら

gawara

2022
11
No.650
毎月1日発行

広報 おおがわら No.650

11
2022



特集

- ・令和3年度決算を報告します
- ・令和4年度大河原町表彰式



● 今月号の表紙 ● 桜保育所運動会 5歳児によるビニール旗演技

がわらlink

「がわらlink(リンク)」では、大河原町にリンクする(繋がる、関連づける)、様々な分野(スポーツ・芸術・ボランティアなど)で、活躍している皆さんをご紹介します。



今回は、福田地区で「うらにわあとりえ」の管理人をしている阿部浩秋さんをご紹介します。

阿部さんは仙台市出身で、仙台の大学で美術やデザインを学ばれ、卒業後に家具職人となりました。現在は、家具を作る傍ら、家具づくりの端材を利用して誕生した「にゃんこけし」が話題になっています。

「うらにわあとりえ」は自然と共に過ごせるものづくりの空間として、阿部さんと仲間のみなさんで、農家の納屋を大規模改修し完成させた、趣のあるアートギャラリー・イベントスペースです。

こちらでは、にゃんこけしの絵付けをはじめ、消しゴムはんこ、藍染め、陶芸など、様々なものづくりのワークショップが開催されています。




す。初心者のかたでも、阿部さんをはじめとするものづくりのプロたちが丁寧に教えてくれるので安心です。

また、「アートのたからばこ(毎月第1日曜日)」、「うらにわマルシェ(毎月第2日曜日)」など、子どもから大人まで楽しめるイベントも多数企画されています。

集う人たちが、ものづくりやイベントを通じて、笑顔でつながりながら進化していく素敵な空間「うらにわあとりえ」に、ぜひ足を運んでみてください。

【問合せ先】
大河原町福田字堀内51
10時~18時(不定休)
090-9534-0627



LINE公式アカウント

さくら、きー♡のイチオシ!

こんにちは!観光物産協会です。さくらきーカレンダーと観光物産協会カレンダーが販売中です。町内の郵便局でも販売しているから、みんなに送って大河原町をPRしちゃおう!さて、今回は金ヶ瀬周辺に関する話題をご紹介します。



晩秋の町内を散策してみよう!

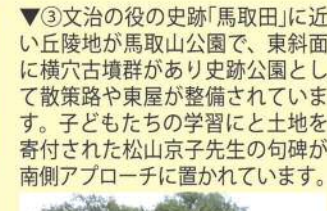
季節の移りや彩りが感じられる季節となり、ふだん見慣れた風景も歩いてみると意外な発見があるものです。金ヶ瀬は史跡の宝庫、町内の歴史探訪をしながら、散策してみたいかがでしょうか。



▲①雨乞薬師とも呼ばれ鎌倉時代以前に創建、境内には郡内最古の文保2(1318)年の板碑をはじめとして元享・嘉暦などの元号が銘刻された板碑16基が残っています。



▲②大河原耕土を貫く広域農道からは、田植え前後の好天時に水を張った田んぼに現れる「逆さ蔵王」、初夏の黄金色に染まる麦畑など、季節と共に変わる田園風景を楽しむことができます。



▼③文治の役(史跡「馬取田」)に近い丘陵地が馬取山公園で、東斜面に横穴古墳群があり史跡公園として散策路や東屋が整備されています。子どもたちの学習にと土地を寄付された松山京子先生の句碑が南側アプローチに置かれています。



(一社)大河原町観光物産協会 <https://www.oogawara.or.jp/>
☎0224-53-2141 営業時間:午前9時~午後5時
休館日:月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日休館日)
※11月3日(木)、23日(水)は臨時休業日となります。

人のうごき 10月1日現在 ※()内は前月比

人口	男性	女性	世帯数	9月中の住民移動			
				出生	死亡	転入	転出
23,592人 (-24)	11,583人 (+1)	12,009人 (-25)	10,256戸 (+7)	11人 (+1)	32人 (+16)	61人 (-14)	64人 (+1)